

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム額田あじさいの家

## 目標達成計画

作成日: 平成30年1月17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	地域に対して、ホームの持つ認知症に関する知識や実践を現状、活かすことができない。	ホームの持つ認知症に関する知識や実践を地域に対して、活かす機会を作っていく。	認知症サポーター養成講座を計画し、実施しホームの持つ認知症に関する知識や実践を展開していく。 平成30年2月24日(土)実施予定	2ヶ月
2	6	ホーム玄関の鍵が常時施錠されている。	日中、少しでも開錠する時間を設けたい。 建物の構造上、職員が常駐するフロアからは玄関が見えない為、特に職員が少ない夜間帯は常時開錠することが困難。	昼間、管理者が事務所内にて事務作業を行う際は、玄関を開錠しておくよう努めていく。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。